

2026 年 8 月 17 日

各位

小野薬品工業株式会社

GPIF が採用する ESG 投資指数の構成銘柄に継続選定

- 小野薬品は、GPIF が国内株式の投資先選定に採用している ESG に配慮した 6 つの投資指数のうち、5 つにおいて構成銘柄に継続選定
- 国際的な ESG 投資指数である FTSE4Good Index Series の構成銘柄にも継続選定

小野薬品工業株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：滝野 十一、以下「当社」）は、このたび、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用する ESG（環境・社会・ガバナンス）投資指数および FTSE Russell 社が提供する ESG 投資指数の構成銘柄に継続選定されましたので、お知らせします。

< GPIF が採用する ESG 投資指数 >

GPIF は、日本の公的年金の積立金を運用する世界最大級の機関投資家であり、市場全体の持続的成長と長期リターン向上のため、ESG 投資を推進しています。投資先の選定にあたり、ESG 全般・気候変動・人的資本など幅広いテーマをカバーする指数として、以下の指数を採用しています。

- **MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数（2024 年から 3 年連続）**
米国 MSCI 社が開発した MSCI 日本株 IMI 指数を構成する銘柄のうち、各業種から ESG 評価において優れた企業を選定して構成される指数
- **FTSE JPX Blossom Japan Index（2018 年から 9 年連続）**
グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、ESG について特定の対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計された指数
- **FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index（2022 年から 5 年連続）**
FTSE Russell が構築し、各セクターにおいて相対的に ESG への対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映する指数
- **S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数（2018 年から 9 年連続）**
東証株価指数（TOPIX）の構成銘柄を対象とし、環境に関する情報開示の状況と炭素効率性（売上高当たり炭素排出量）の水準に着目した評価において優れた企業を選定して構成される指数
- **Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index（2023 年の運用開始から 4 年連続）**
Equileap 社による調査に基づいた、企業のジェンダー・ダイバーシティに関する取り組みの評価において優れた企業を選定して構成される指数

<FTSE Russell 社が提供する ESG 投資指数>

● FTSE4Good Index Series (2018 年から 9 年連続)

FTSE Russell が作成し、優れた ESG への取り組みを実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計された国際的な指数

当社は、「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」という企業理念のもと、革新的な医薬品の創製を通じて人々の健康課題の解決に取り組んできました。また、社会から必要とされる企業であり続けるためには、ESG に配慮した経営を推進することが重要であると考えています。

当社は、2021 年度に「サステナブル経営方針」を策定し、「次世代への豊かな地球環境の保全」「いきいきと活躍できる社会の実現」「透明性の高い強固な経営の確立」に取り組んでいます。今後も、世界中の患者さんに革新的な医薬品をお届けするとともに、持続可能な社会の実現に貢献し、中長期的な企業価値向上に取り組んでまいります (<https://sustainability.ono-pharma.com/ja/themes/100>)。

以上

<本件に関する問い合わせ>

小野薬品工業株式会社

広報部

TEL : 06-6263-5670